



ライオンズクラブ国際協会 334-D 地区 1R2Z

富山いきいきライオンズクラブ 会報 13 2007.10.16 発行

富山いきいきライオンズクラブスローガン 城と川、歴史に挑戦！

CN3 周年記念号 なつかしの「認証状伝達式」2004.10.24





富山いきいき LC 概要 & 歴代会長紹介

富山いきいきライオンズクラブ

創立年月日：2004年7月31日 例会場所：富山市職員会館
 認証年月日：2004年8月9日 例会日時：第1・3火曜日
 認証伝達式：2004年10月24日
 スポンサー：LC国際協会 334-D地区キャビネット



富山いきいきライオンズクラブ設立趣旨

会費を定額に抑える事により、誰でも参加しやすい、社会奉仕活動、特に環境美化運動に特化したクラブを設立し、既存クラブの活性化にもつなげることを目的として、キャビネットがスポンサーとなり設立された。

富山いきいきライオンズクラブ名前の由来

チャーターメンバーから名前を募集し、会員の投票により決定。
 いきいき富山の観光キャンペーンにも使われている「いきいき」を使う事により、明るく、元気なクラブになるようにとの思いが込められている。



歴代会長&スローガン

2004-2005 年度会長

L . 丸山 忠正



スローガン

「未来を見つめて いきいきスタート」

地区スローガンからキーワードの「未来を見つめて」を引用し、新しく誕生したクラブがいきいきと元気にスタートを切り、発展する事を祈ってスローガンとした。



2005.3.27 初めてのアクティビティ
ノーベル街道美化運動



2005.12.12 安野屋小学校 交通安全の呼びかけ

2005-2006 年度会長

L . 牛島 修



スローガン

「友愛と奉仕の和 大きく拡げて 更なる前進」

今年度のキャビネットのキーワード「和」をテーマに、会員相互の親睦を図り楽しい例会の企画、地域との連携・和を大切にした奉仕活動を目標に活動する事をスローガンにあらわした。

2006-2007 年度会長

L . 石坂 昭



スローガン

「人・街・文化 皆で咲かそう奉仕の花」

今年度のキャビネットのキーワード「地域と文化」をテーマに一生懸命奉仕する仲間を増やし、更に富山城、松川沿いの環境美化などの奉仕に創意工夫を凝らし、実施する事を活動目標としたスローガンであった。



2007.4.15 富山城鯉のぼり掲揚



富山いきいき LC チャーターナイト 3 周年 寄稿

元ガイディングライオンとして

富山雷鳥ライオンズクラブ L. 森 弘



認証状伝達 3 周年おめでとうございます。

貴クラブのガイディングライオンとして 2004 年 7 月 31 日のクラブ創立（結成）以来、皆様とのお付き合いをいただき心よりお礼申し上げます。

振り返れば私は同年度、ライオンズクラブ国際協会 334 - D 地区の会員・エクステンション・改革委員に指名されると共に、我がクラブと富山いきいきライオンズクラブの例会を皆出席し、改めてライオニズムの高揚の場を与えて頂いた 1 年間でした。

さて、皆様にとってライオンズクラブに入って良かったと思われる事は何でしょうか？ 多分、一番は奉仕を通しての「人との出会いふれあい」だと思います。

私がライオンズクラブに入った時に教えられた事は、ライオンズクラブには卒業が無いのだから、先輩・後輩の決まりは無い（それは勿論互いの人格を尊重するという条件がある）ということでした。これからも、「和の絆」のもと「楽しく奉仕」を目指される事を祈念いたします。

大任を命ぜられて . . .

富山昭和ライオンズクラブ L. 長江正憲

「富山いきいき LC」の皆様、チャーターナイト 3 周年を迎えられ誠にありがとうございます。白紙状態のクラブ結成から、31 名の皆様での認証伝達式に至るまでの半年余りのお付き合いが、非常に懐かしくも嬉しくも感じられます。

皆様方のクラブには結成当初から、他クラブに無い素晴らしい特徴があります。既成クラブから見れば「金の無い（会費が安い）クラブに何ができるのか」ですが、全く気にする必要がありません。ライオンズの究極は、地域のニーズにフィットした奉仕事業を如何に展開するかです。しかも、低コストで高効果を考える必要があります。決して、金満的な事業や贅沢なクラブ運営がライオンズ精神にあるとは思えません。

既成のクラブにも勿論、改革意識はありますが、前年度踏襲と前例主義が幅を利かせ、遅々として改革が進まないのが現状です。

クラブ運営は淡々と簡素で効率的に、事業は熱い思いを抱きクラブの外へ出て奉仕活動で地域に貢献。私はこんなクラブが理想と思います。

「富山いきいき LC」には周辺クラブの手本となり又、改革意識のあるクラブに踏み出す勇気を与えてやって下さい。いや、是非その使命を果たして戴きたいと思うばかりです。



会 員 メッセージ

新しいコーナーです

「 相手を思いやる いたわりの心を持って 」

L . 水谷 貴子



こんにちは、今年の夏はとても暑かったですね。

今年のお盆は、避暑地と言われる「ひるがの高原」へ1泊2日で乗馬やテニスを楽しみました。現実から離れ、携帯着信のチェックは夜、朝のみとし電源も切り、誰にも束縛されず、過ごしたいと思っていました。あらためて携帯の着信履歴の数には驚かされた。

お盆休みで時間がとれた方からの問い合わせや県外からの学生さんの親が子供達のところへ車で来ていて、一晩、車を止める場所がないとか、大した用事も無いのに連絡を入れてくる。なぜ休日前に連絡をする配慮が無いのだろうか・・・間違いなく10年前、5年前から比べるとここ最近の大人としての品格が低下している。時間も考えずにコンビニ感覚で、電話に出て当然、何かしてもらって当たり前、という感覚には呆れる。

先日 ある学校での出来事、放課後、女子生徒による飛び降りがあり幸いにも怪我で済んだ。原因は、部活でのトラブルらしいが、その生徒が飛び降りた心境を考えると胸が痛い。その原因を作った生徒達はどんな心境だろう。学びはあったのだろうか。また飛び降り後、笑って見えていたという生徒もいたそうだ。

自分の思いどおりにならないからと「自分さえ良ければいい、いじめる、傷つける」ホント情けないものだ。そして、私たち大人社会でも同じですよ。益々、利益追求型の社会現象が進化していくと思うとゾッとする。

ちょっとした気遣い、優しさ、今の日本人に欠けていると思いませんか？

「 夏の日の悪夢 」

L . 船山 護



「世の中は 何が常なる飛鳥川 昨日の淵ぞ 今日には瀬となる」 悲しいかな我が身も然り。お盆休みのさ中、朝まで元気であった体が、その日の夕方に激しい腹痛を覚えて緊急入院。診断結果は胆石による痛みでは？とか。胆石を放置すれば、今後同様の痛みに襲われる恐れも・・・と脅かされて急遽手術を受けるはめに。

退院3週間後の今(9月末日)では、真夏の悪夢も忘却の彼方とあいなりつつありますが、はてさてこの先残り少ない我が人生、どんな苦痛・苦悩が待ち受けていることやら。どうかお手柔らかに願いたいものです。

「 温暖化 釣り 」

L . 原 信幸



地球の気温を一定に保つ働きをしている温室効果ガス(CO2)の適正バランスが崩れ、気温の上昇により、地球上の自然や生物に様々な影響を及ぼし、釣りが趣味の私にも多少なりとも影響を及ぼされました。

今年の夏も富山湾の水温上昇により、八月にはみられない魚類などがみられたり、七月には太刀魚等のシーズンですが、例年よりも遅く又、いつものポイントではなく水温の低い黒部川付近で釣れる事がありました。趣味での釣りですが、毎年の釣果も減少気味です。

確実に進んでいる地球温暖化、温室効果ガス排出を防止する為に、私自身もっと、エネルギー消費を抑え、二酸化炭素(CO2)排出削減に心がけたいと思います。



会 員 メッセージ 新しいコーナーです

「 結成から 3 年を顧みて 」 **L . 島田 秀雄**



クラブが結成されて3年経ちました、クラブの礎ができたのではないかと思います。今までにライオンズクラブの新入会員として国際協会の目的、スローガン、モットー、誓い、道徳綱領、ライオンと呼ばれる人、クラブ運営、ライオンズ誌等で各人がいろいろと努力して今日があるものと思っております。

クラブの今後の発展には会員増が大きな課題であります、ライオンズの言葉の中の綱領では「批評は謙虚に、賞賛は惜しみなく、建設を旨として破壊をさけること」、クラブ運営では「一人の英雄もなく、一人の非協力者もない」姿は好ましいことは言うまでも無いと記してあります。私はこの言葉を心して会員の融合に気を使いながら皆さんと共に、クラブの発展に尽力して行きたいと思っております。

「 環境保全活動 」 **L . 南 俊正**



皆様ご苦労さまです。常日頃は当クラブの環境保全活動にご協力を頂き、誠に有難うございます。委員長として御礼申し上げます。

今年も清掃活動の機会が増える暑い夏が終わりました。去る 8/19 に開催されました富山市の「ふるさと富山美化大作戦」にも多数参加していただきました。

今年が 3 回目となりますが、年々参加者が増え今年市全域で 66,200 人(市人口の 15.8% に相当)が活動を行いました。

2005 年の新市合併以来の継続事業であり、全国に誇れるまちふるさと富山の創造と市民の一体感の醸成に向けた取組みに我々「富山いきいきライオンズクラブ」も最大限協力させていただいております。

今後ともよろしく願いいたします。

「 楽しい例会とは 」 **L . 丸山 忠正**



先日当クラブの会員委員会が開催され、指名メンバーとして出席しました。

会員委員会はキャビネットでは「MERL委員会」と呼ばれているとのことです。即ち M (Membership)メンバーシップを意味し、会員委員会の機能を示す。

E (Extension) エクステンションを意味し、伸張・拡張の機能を示す。

R (Retention) リテンションを意味し、会員維持委員会の機能を示す。

L (Leadership) リーダーシップを意味し会員指導委員会の機能を示す。

そこでこの「MERL委員会」をフルに活用し、会員の増強・維持活動にクラブのメンバー丸となって取り組みたいものです。

当クラブも結成以来丸3年経ち、新会員の入会もありましたが、退会者がある間に15名も出たことを真剣に受け止め、楽しい例会、次の例会が待ちどうしくなるクラブになるように取り組んでいきたいものです。

～ ～「楽しい例会とは全員出席することから始まる」 元ガバナー L . 高田順一氏 ～ ～



会 員 メッセージ

新しいコーナーです

「大和がついにオープン」

L.大浦 均



大和デパートがオープンしました。人通りが少なかった中心街も活気を取り戻しつつある。そのわりに、駐車場が足りないのでは？オープン時はライトレールが無料となりたくさんの買い物客の足となり大活躍。自分は人ごみが嫌いで、ショッピングセンターやデパートには平日しか行かない。大和デパートもまだ行っていない。来月あたり平日にゆっくり見てこようと思う。また今年の夏は猛暑で9月に入っても30度を超えていた。暑さが苦手な私はなるべく外に出ないように「仕事」もセーブしていました???

ライオンズに入会して3回目のチャータナイト。今年度は例会委員長、「あ～あ！」一年の間で大きな行事の一つでもあり準備委員の一人として他のメンバーの協力のもと盛大に！！

「楽しくて寂しくて大変だったなあ」

L.山澤 房子



心地よい秋風が感じられる季節になって来ました。

時間が経つのが本当に早く、あっという間に季節が移り変わります。時間を大切にしないとダメですね。

私にとって今年は、特別思い出に残る年になりそうです。ちょうど一年前、家を建てる決意をしました。「家賃がもったいない」ということと、「消費税率が変わるかも？住宅控除がなくなるかも？」という金銭的な理由からでした（笑）。決意をしてからスタート時の打合せは楽しいものでした。夢を語るだけだったので……。だんだん具体的に話が進むと寂しい&厳しい現実が待ち受けていました……。

そんなこんなでゴタゴタが山のようにありましたが、春に親が建てた家を壊し、9月引越しが終わったところです（ふう）

初めて経験する事ばかりでしたが、図面から実際に家が建っていくのを見ているのはとても楽しく、そして、小さい頃から住んでいた家を壊すときは寂しかったなあ……と感傷的にもなり、いままで夫婦2人で自由気ままにしていたのが親との同居が始まる事によりどうなることやらと思いをめぐらせ、そして、IHのコンロが使えず料理も出来ず、手をつけていない引越しのダンボールの山を見てため息をつく毎日。だけど、とりあえず完了！！

楽しくて寂しくて 最後は楽しくて 大変だったなあ……

でもよく考えてみると、これからか？大変なのは？

アクティビティ報告

9月16日(日)AM6:30～松川べり清掃を実施。参加人数は、ちょっと少なく14名。松川清掃は当LCメインアクティビティです。たくさんの参加を期待しています。宜しく願いいたします。

<アクティビティ予定>10月21日(日)、11月18日(日)AM6:30～





「千歳御殿」の講演会開催報告



市民連携委員会
委員長 L・寺腰 一

9月18日(火)の例会において、千歳御殿の講演会と千歳御門現場の見学会を、富山国際職藝学院 上野教授を講師に招き行いました。

今回の講演会に、私は2つの目的を設定していました。

前回(昨年度)の浦畑学芸員による富山城の歴史に関する講演会では、富山城は大きな城だった事が分かりました。だが日本歴史の中でも、第10代富山藩主の建てた「千歳御殿」は文化的に構造的に非常にユニークな建造物である点が世に知られておらず、それを会員の皆様知ってほしい。それがまず第1点でした。



第2点目は、富山城周辺整備が計画され、千歳御門復元が進む中、鯉のぼりや松川清掃のみならず、新しいアクトを私達なりに探し出すヒントになれば良いなと思ったからです。

後日、浦畑学芸員と話した時、「千歳御殿を完全復元すると、桜木町のほとんどが無くなってしまう。」と冗談交じりに言われ、そのスケールの大きさに驚いたのですが、会員の皆様も千歳御殿については「富山の誇れる物」と思われたのではないかと。そうであれば、1点目の目的は達成されたと思います。

新しいアクトの方向については「土堀造り」の補助作業を市民が参加して行った事を聞いた事があります。また、城整備に他の団体と共同で行う事も出来るのではないかと思います。

娘が京都に居る関係上、昨年10回以上京都に行きましたが、寺院等でボランティア活動をされている方々を見受けます。松川と富山城に活動の場をフォーカスしている私たちは、互いに新しい活動への問題提起をしつつ、協力しあっていきたいものです。



リニューアルした富山城



千歳御門(旧赤祖父家表門)の移築工事をしています

この門は、享和2年(1849)に第10代富山藩主前田利保が隠居所として造営した、千歳御殿の正門として建てられました。明治時代に払い下げを受け、米田地内の民家に移されましたが、このたび、所有者の方より寄贈を受け、現在「城址公園整備工事」の一環として移築工事をしています。

千歳御門は、正門には「御門」と呼ばれ、正幅約10m、奥幅約10m(約20m)あります。御号別の大変な長方形で、建築様式は家永家永門(旧赤祖父家表門)と共通しています。遺跡は敷地の南西隅(城址大通り東側、桜木町1番の中東パーキング付近)に建っていました。富山城で唯一、城址に残る建造物といふことだけでなく、全国的に見ても数少ない「御門」と呼ばれる門であると評価されています。

富山城千歳御門の資料については、城址資料館で展示を行っています
富山市生涯学習課 施工 サワキ工業㈱

